



健康支援課
☎973-3209

平成24年度の特定健診が始まります 健診結果を活かしましょう

特定健診・特定保健指導が始まります！

今年度も5月より特定健診・特定保健指導が始まります。

日々頑張っている自分の身体を年に一度総点検するのが健診です。しかし平成22年度うるま市の特定健診受診率は、沖縄県平均よりも低い状況となっています。

健診結果を活かしていますか？

近年、糖尿病等の生活習慣病の人や予備軍が増加しており、生活習慣病を原因とする死亡は、全死亡の半分ののぼると推計されています。生活習慣病は、自分自身の「生活習慣の見直し」によって「予防」や「改善」が可能な病気です。健診結果の中には生活習慣改善のヒントが必ずあります。しかし、健診を受けるだけでは意味がありません。健診結果をもとに、今後の健康づくりにつなげていくこ

とを目的として、特定保健指導を実施していますが、平成22年度の特定保健指導実施率は、沖縄県平均より低い状況となっています。

特定健診・特定保健指導に国が定めた目標値があります！

平成20年度から特定健診、特定保健指導が実施され、今年度は実施後5年目にあたります。国は目標値として、特定健診受診率65%、特定保健指導率45%、メタボリックシンドロームの該当者および予備軍の減少率10%以上を掲げており、目標が達成できなければ、市が負担する後期高齢者支援金が加算され、その結果一人当たりの国民健康保険税が増額される可能性ががあります。市民一人ひとりが健康づくりに取り組むことが、社会全体の健康づくり水準の向上につながります。ぜひ特定健診、特定保健指導を受けましょう。

平成22年度特定健診受診率および特定保健指導実施率（県内11市比較）

